

れんごう鳥取



2022年9月1日
No.9



QRコードで
HPへGo!!

発行:日本労働組合総連合会鳥取県連合会
発行人:田中 穂 編集人:金田 慎一
住所:〒680-0847 鳥取市天神町30-5
TEL(0857)26-6605 FAX(0857)26-6615
E-mail:tottori@tottori.jtuc-rengo.jp
ホームページ:https://jtuc-tottori.jp

2022年度鳥取県最低賃金 過去最高33円引き上げ 854円に!

2022年度の地域別最低賃金

単位は円。各地の答申に基づく

全国加重平均 930円⇒961円(3.3%)

引き上げ額	都道府県(ランク)
33円	岩手(D) 鳥取(D) 島根(D) 高知(D) 沖縄(D)
32円	山形(D) 茨城(B) 山梨(B) 兵庫(B) 愛媛(D) 大分(D) 佐賀(D) 長崎(D) 熊本(D) 宮崎(D) 鹿児島(D)
31円	北海道(C) 青森(D) 秋田(D) 栃木(B) 埼玉(A) 千葉(A) 東京(A) 神奈川(A) 新潟(C) 富山(B) 長野(B) 静岡(B) 愛知(A) 三重(B) 滋賀(B) 京都(B) 大阪(A) 広島(B) 山口(C) 徳島(C)
30円	宮城(C) 福島(D) 群馬(C) 石川(C) 福井(C) 岐阜(C) 奈良(C) 和歌山(C) 岡山(C) 香川(C) 福岡(C)

佐賀 853	福岡 900
長崎 853	熊本 853
	大分 854
	宮崎 853
	鹿児島 853

山口 888	島根 857	鳥取 854	兵庫 960	京都 968	福井 888	岐阜 910	長野 908	群馬 895	栃木 913	茨城 911
	広島 930	岡山 892			滋賀 927			山梨 898	埼玉 987	
	愛媛 853	香川 878			和歌山 889				東京 1,072	千葉 984
	高知 853	徳島 855			三重 933				神奈川 1,071	

沖縄
853

※2022年10月1日から10月初旬までに
順次発効となります。
発効日は都道府県によって異なります。



鳥取県最低賃金審議会は、2022年度の鳥取県の最低賃金を、現行(821円)より1時間あたり33円引き上げて854円とするこを、山本浩司鳥取労働局長に答申しました。

最低賃金とは?

最低賃金とは、使用者が労働者に支払わなければならない賃金の最低額を定めた制度。最低賃金は、「最低賃金法」という法律で決められている。

最低賃金額より低い賃金で契約した場合は無効とされ、最低賃金額と同様の定めをしたものとみなされる。また、使用者が最低賃金以上の賃金を支払っていない場合、使用者は労働者にその差額を支払う必要があるとともに、罰則が適用される。

最低賃金は都道府県ごとに決めている!

最低賃金の金額は、都道府県ごとに設置されている「最低賃金審議会」による審議を経て毎年改定される。審議会は、公益・労働者・使用者を代表する各5人、計15人で構成されており、毎年、8月ごろに新しい最低賃金が決定される。(連合は労働者側代表として参加し、毎年引き上げに注力している。)

最低賃金は、中央最低賃金審議会がランク別に示す「目安」をもとに「労働者の生計費」「労働者の賃金」「事業者の支払い能力」の3つをもとに決められる。

最低賃金の種類は2つある!

最低賃金は、都道府県ごとに定められている「地域別最低賃金」と、特定の産業ごとに定められている「特定最低賃金(産別最賃)」の2種類あり、鳥取県では右記が定められている。

今後、この金額についても審議される予定である。

鳥取県電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
最低賃金

825円

2021年12月17日発効

8月10日(水)、鳥取県最低賃金審議会の「第6回専門部会」が開かれ、その中で労働者側は、①中期的な視点、②鳥取県の経済指標、③2022年春季生活闘争結果の反映、④物価上昇率の考慮、⑤地域間格差の是正について主張し、38円の引き上げを求めました。しかし、使用者側が主張する引き上げ額23円との乖離が大きいことから、公益委員見解として33円の引き上げが提示され、採決の結果、「公益・労働者側賛成」使用

者側反対」で結審しました。2022年度鳥取県(Dランク)の改定目安額30円を3円上回り、2002年以降最大の引き上げ幅となりましたが、全国最高レベルの東京都の1,072円を218円下回り、この20年間で格差は2倍に広がっています。あわせて、隣接県との格差も大きな課題です。

鳥取県へ「2023年度政策・制度要求」を提出

詳しくは
2ページと別紙を
ご参照ください

働くことを軸とする安心社会 一まもる・つなぐ・創り出すー ー連合鳥取2023年度政策・制度要求知事要請を実施ー



左から山崎副会長、平井鳥取県知事、田中会長

連合鳥取では、「働くことを軸とする安心社会の実現」を活動のコンセプトに掲げ、地域労働者の労働・雇用環境の改善と社会福祉・ジェンダー平等・環境・人権・平和などをはじめとして「誰一人取り残されることのない」地域社会の健全なる発展を願い、その政策・制度実現に向けた運動を展開しています。今年度も鳥取県に対し、産別・地域協議会、退職者連合から提示された内容を「連合鳥取2023年度政策・制度要求」として42項目の要請内容にまとめ、8月9日(火)、田中穂会長、山崎睦副会長他3人が鳥取県庁に出向き、平井伸治鳥取県知事に要請書を手交しました。

田中会長は「コロナ禍で傷んだ世の中の弱いところに光を当て、生活者・労働者、人を大切にしたい取り組みを行政と官民一体となり実現していきたい」とあいさつをしました。

その後、江口真也事務局長から今年の42項目の要請の中から、

- ①長期化しているコロナ禍における雇用・生活対策の継続実施
- ②物価高騰・円安や燃料・穀物・飼料・資材費の高騰への対応
- ③あらゆるハラスメントの根絶とジェンダー平等、人権尊重の実現
- ④参議院選挙における合区解消

の4点について主旨説明を行いました。

平井県知事からは「要請内容は共感できるものであり、問題は山積している。これらの要請に最優先に取り組んでいく」と回答がありました。

また、山崎副会長からは、交通政策についての要望があり、平井知事からは現場の声として真摯に受け止め、対応していく等々の意見交換を行いました。

今後、9月にかけて、それぞれの要請項目について担当の各部局と働き方改革推進などの協議を進め、文書での回答を引き出していきます。



意見交換の様子

2022春季生活闘争【最終集計】発表

2022春季生活闘争は「経済の後追い」ではなく、経済・社会の原動力となる「人への投資」を積極的に求める「未来づくり春闘」と、集团的労使関係を社会に広げる機会とする「みんなの春闘」をスローガンとして取り組みました。

7月末の最終取りまとめでは、平均賃上方式加重平均で4,256円の賃上げ(昨年比457円増)となりました。コロナ禍の影響が続く中での厳しい交渉となりましたが、人材の確保・定着のための「人への投資」の必要性について労使双方の方向性が一致した結果であるとともに、組合員の協力・努力に報いるため粘り強く交渉を重ねた結果であるといえます。

連合鳥取2022春季生活闘争 要求・回答・妥結状況 【2022.7.31現在集計】

※昨年同時期(2021.7.31)と比較

1. 賃金要求提出状況

登録組合数	2022春闘：106組合		2021春闘：105組合		◆提出せず	2022春闘	2021春闘	◆人勧準拠	2022春闘	2021春闘	◆組合員の賃金実態把握			
	2022春闘(2022.7.31)		2021春闘(2021.7.31)		体系維持分を確認	組合数	6	9	組合数	5	5	把握している		
	【賃金関係】調査対象：109組合		【賃金関係】調査対象：111組合			組合員	423	1,879	組合員	340	321	把握していない		
◆提出した	平均方式	個別方式	合計	平均方式	個別方式	合計	◆未提出	2022春闘	2021春闘	◆回答・妥結	2022春闘	2021春闘	◆ストライキ権	
	組合数	79	11	90	77	9	86	組合数	5	5	組合数	86	83	確立している
	組合員	11,110	1,910	13,020	10,264	1,434	11,698	組合員	211	479	組合員	12,716	11,588	確立していない

2. 要求状況 ※平均賃上げ方式(体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2022春闘(2022.7.31)							2021春闘(2021.7.31)							昨年対比	
	組合数	組合員数	体系維持分額		賃金改善分額		合計	組合数	組合員数	体系維持分額		賃金改善分額		合計		
			額	率	額	率	額	率	額	率	額	率	額	率	額	率
加重平均	従業員	計	72	8,662	3,503	3,529	7,067	2.87	68	8,713	3,530	3,331	6,973	3.08	94	▲0.21
	300人以上		19	5,275	3,653	3,811	7,826	3.17	17	5,582	3,959	3,777	7,989	3.51	▲163	▲0.34
	299~100人		23	2,612	3,145	2,980	5,699	2.37	24	2,453	2,968	2,548	4,721	2.14	978	0.23
	99人以下		30	775	3,767	3,134	6,449	2.55	27	678	3,493	2,743	6,568	2.80	▲119	▲0.25

3. 回答・妥結状況 ※平均賃上げ方式(体系維持相当+賃金改善) ※加重平均

平均賃上げ方式	2022春闘(2022.7.31)				2021春闘(2021.7.31)				昨年対比			
	組合数	組合員数	合計	率	組合数	組合員数	合計	率				
			額	率	額	率	額	率	額	率		
加重平均	従業員	計	69	8,361	4,256	1.92	65	8,603	3,799	1.65	457	0.27
	300人以上		18	4,999	4,476	1.99	17	5,582	4,181	1.78	295	0.21
	299~100人		22	2,594	4,029	1.79	23	2,403	3,110	1.37	919	0.42
	99人以下		29	768	3,379	1.71	25	618	3,127	1.64	252	0.07

鳥取市議会議員選挙 推薦決定

連合鳥取は、「第9回執行委員会（8月25日開催）」において、鳥取市議会議員選挙（11月13日告示・11月20日投開票）に下記の予定候補者を推薦することを決定しました。

組合員のみなさまはもとより、ご家族、ご友人、知人のみなさまからのご支援をよろしくお願いします。

（告示日時点の年齢/経歴/推薦依頼組織）



長坂 則翁さん
（ながさかのりおう）
（74歳/現4期/
立憲民主党）



秋山 智博さん
（あきやまともひろ）
（67歳/現3期/
部落解放同盟・立憲民主党）



足立 考史さん
（あだち たかし）
（67歳/現2期/
自治労・全水道）



勝田 鮮二さん
（かつた せんじ）
（67歳/現2期/
立憲民主党）



坂根 政代さん
（さかね まさよ）
（60歳/新人/
部落解放同盟）

平和特集【その2】

東部 地協発 “2022連合鳥取ピースウォーク” 「ヒロシマ・ナガサキ原爆パネル展」開催

県内3会場で予定していた「ピースウォーク」は、新型コロナウイルスBA.5の急拡大により「中止」しましたが、東部地域協議会は、県民ふれあい会館にて「原爆パネル展」を、7月31日（日）から8月2日（火）まで開催しました。

来場された組合員、市民の方々からパネル展を見て平和への思いを含めたアンケートをいただきました。原爆の凄まじさ、悲惨な戦争の愚かさ、平和の大切さを後世に伝えること、ウクライナを侵略するロシアに対し、危機感や憤りを強くする感想をいただきました。平和が脅かされ、核兵器を巡る国際世論が揺れ動く中、来場されたみなさんには、唯一被爆国日本が核廃絶を訴え続ける事が大切だと改めて感じてもらうことができました。



県民ふれあい会館玄関ホールにて

今年の夏で、戦争が終わってから77年。戦争は遠い昔の話ではありません。戦後生まれの人が約86%となった今、戦争の記憶を次の世代につないでいく重要性が高まっていることを共有化しましょう。

～語り継ぐ戦争の実相と運動の継続で核兵器廃絶と恒久平和を実現しよう～ 平和行動in広島（8/5-6）・長崎（8/8-9）に参加

【広島／8人参加】 [参加者感想より抜粋]

- ピースウォーク/土砂降りにあい参加中止
- 連合2022平和ヒロシマ集会
「核兵器の廃絶と平和な世界の実現」を日本から！！

「被爆体験証言」として被爆を語り継ぐ会の切明千枝子（キリアケ チエコ）さん（93才）から、被爆当時・被爆後の話を聞くことができた。私たちには想像できない話ながらも目に浮かぶような出来事であり、他のイベントを削ってでももっと時間がほしいと思った。改めて、核兵器廃絶を訴えていかなければならないと感じた。

被爆者も77歳以上と高齢になっている。『被爆体験者の語り部』がいなくなっている状況で、「高校生平和大使」の役割はとても重要だ。



千羽鶴奉納

【長崎／3人参加】 [参加者感想より抜粋]

- 被爆77年連合2022平和ナガサキ集会
・ビデオメッセージ/シャラン・バロウITUC書記長
・メッセージ/ユース代表団、高校生平和大使他
・被爆者の訴え
・講演「ウクライナ危機後の核軍縮」
- 万灯流し/市民参加型の平和運動を継承していくために、原爆殉難者慰霊奉賛会・城山連合自治会等と連携をはかり、1999年から連合長崎として協力参加。

これからの希望ある未来のために、核兵器の最後の一つがなく
なるまで、「平和への思い」を
忘れず、自分に
できることを考
え、行動してい
きたい。



万灯流し



湯原俊二

— 緑肥の想い —

説明責任を果たさない岸田政権

夏の参議院選挙では、みなさんに大変力強いご支援をいただき、ありがとうございました。

厳しい結果でしたが、これからも私たちのめざす政治を訴えることに変わりありません。

何としても政権交代し、国民の暮らしを第一に考える政治を実現します。

子育て、教育、雇用、年金医療介護、社会保障を充実します。

地方を活性化させ、次世代につながる政治にします。

新型コロナウイルスの感染拡大、金融政策の失敗による物価高への対応、安倍元総理の国葬の是非、自民党議員と旧統一教会の癒着の問題、オリンピックに絡んだ贈収賄など問題は山積しています。私たちは国会を開き議論し国民の疑念にこたえるべきと訴えましたが、残念ながら岸田政権は、安倍、菅政権同様に説明責任を果たさず議論から逃げてばかりです。この点においても、私たちは国会で議論し国民に説明責任を果たす政治に変えます。

※インターネットで **衆議院TV** → **湯原俊二** を検索ください。

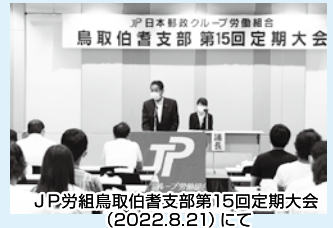
過去の発言風景がご覧になれます。

湯原さんのホームページもご覧ください

湯原俊二



QRコードからも
つながります



JP労組鳥取伯耆支部第15回定期大会
(2022.8.21)にて



街頭辻立ち
(2022.8.23朝)

“ザ・議員”

坂野 経三郎 鳥取県議会議員

8月2日(火)に、立憲民主党 西村智奈美幹事長を訪ねました。

目的は、参議院選の報告と御礼のためです。連合鳥取の田中穂会長にもご無理申し上げ、同行していただきましたことを、この場をお借りして御礼申し上げます。

組合員のみなさまにも多大なるお力をいただきながら、力及ばなかったことをお詫び申し上げます。野党がバラバラな状況では、国政選挙に勝てる筈がありません。国民民主党をはじめ野党が共に、大きな塊になることが急がれます。

若くして国政選挙を堂々と戦った村上泰二郎さんの今後の政治活動に対し、西村幹事長は期待を寄せておられました。



左から/
湯原俊二衆議院議員
田中穂連合鳥取会長
西村智奈美立憲民主党幹事長
坂野経三郎県議会議員

長坂 則翁 鳥取市議会議員

連合のみなさまには大変お世話になっています。

私は、(一財)鳥取県交通安全協会鳥取地区協会末恒支部の支部長として、地域のボランティア活動を長年行っています。

特に、年4回の交通安全運動時には、のぼり旗の掲出・撤去、また、運動開始式・パレードへの参加、朝の街頭指導をはじめ、運動期間以外でも、交通事故防止のためのストップマーク(足形)の塗付や、小学校での自転車交通安全教室、また高齢者交通安全教室も開催しています。

更に地域貢献の一環として、地域の各種行事(地区大運動会、地区公民館まつり、地区文化祭)等での駐車場整理、非行防止のための夏休み期間中における夜間の循環パトロールなどの活動も行っています。

今後とも、地域のためのボランティア活動を積極的に行っていく決意です。



令和4年夏の交通安全県民運動
(R4.7.11~7.20)における朝の街頭指導

(チーズケーキ命)

今年小学校に上がった子どもの初めての夏休みが先日より始まった。宿題にはお馴染みの自由研究が含まれていたのだが、テーマは自由とのことなので、現在の子どもの趣味であるポケモンについて調べようと思いで話し合ってた。家族で話し合ってた。自由研究にポケモン?と思われ方も多いかと思う。ここ近年、全国各地でポケモンをあしらったカラフルなマンホール(通称ポケふた)が設置され始めており、自分が暮らす鳥取県も例外ではない。既に県内全19市町村に一つずつ設置され、しかもそのすべてが異なるデザインという代物だ。このポケふたを、まる二日間かけ19個すべてを探し出して写真撮影し、一枚の模造紙にまとめるという風変わりな計画だ。▼コロナ禍のため、道中気をつける点が多々あるのは無論承知のうえであるが、県内の全市町村を踏破しつつ、色とりどりのポケふたが行く先々に待っていると思うと、親子で目を皿のようにして探す時間が今からとても待ち遠しいのである。

今年小学校に上がった子どもの初めての夏休みが先日より始まった。宿題にはお馴染みの自由研究が含まれていたのだが、テーマは自由とのことなので、現在の子どもの趣味であるポケモンについて調べようと思いで話し合ってた。家族で話し合ってた。自由研究にポケモン?と思われ方も多いかと思う。ここ近年、全国各地でポケモンをあしらったカラフルなマンホール(通称ポケふた)が設置され始めており、自分が暮らす鳥取県も例外ではない。既に県内全19市町村に一つずつ設置され、しかもそのすべてが異なるデザインという代物だ。このポケふたを、まる二日間かけ19個すべてを探し出して写真撮影し、一枚の模造紙にまとめるという風変わりな計画だ。▼コロナ禍のため、道中気をつける点が多々あるのは無論承知のうえであるが、県内の全市町村を踏破しつつ、色とりどりのポケふたが行く先々に待っていると思うと、親子で目を皿のようにして探す時間が今からとても待ち遠しいのである。



再生紙を使用しています